

令和6年 業種別労働災害発生状況

(令和6年12月末現在 速報値)

北見労働基準監督署

区分 業種別	令和6年			前年同期			対前年		業種割合	令和5年確定値			
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計	
全産業合計	5	324 [82]	329 [82]	5	384 [92]	389 [92]	-60	-15.4	100.0	5	441	446	
製造業		49 [14]	49 [14]	1	67 [19]	68 [19]	-19	-27.9	14.9	1	72	73	
内 訳	食料品	26 [10]	26 [10]	1	51 [18]	52 [18]	-26	-50.0	7.9	1	56	57	
	木材木製品	11 [1]	11 [1]		5 [1]	5 [1]	6	120.0	3.3		5	5	
	窯業・土石	1	1		2	2	-1	-50.0	0.3		2	2	
	金属・機械	5 [1]	5 [1]		4	4	1	25.0	1.5		4	4	
	その他	6 [2]	6 [2]		5	5	1	20.0	1.8		5	5	
	鉱業		1	1		2	2	-1	-50.0	0.3		2	2
建設業	2	43 [6]	45 [6]	2	30 [5]	32 [5]	13	40.6	13.7	2	34	36	
内 訳	土木工事業	2	20 [3]	22 [3]		9 [1]	9 [1]	13	144.4	6.7		10	10
	建築工事業		14 [3]	14 [3]	2	14 [4]	16 [4]	-2	-12.5	4.3	2	17	19
	木造建築業		6	6		6	6			1.8		6	6
	設備工事業		3	3		1	1	2	200.0	0.9		1	1
道路貨物運送業		22 [5]	22 [5]	1	24 [4]	25 [4]	-3	-12.0	6.7	1	26	27	
その他の運輸業		6 [3]	6 [3]		5 [3]	5 [3]	1	20.0	1.8		6	6	
陸上貨物取扱業					2	2	-2	-100.0			2	2	
港湾運送業								-					
林業	2	9 [2]	11 [2]		14 [3]	14 [3]	-3	-21.4	3.3		16	16	
漁業		16 [2]	16 [2]		17 [2]	17 [2]	-1	-5.9	4.9		21	21	
商業		42 [20]	42 [20]		44 [22]	44 [22]	-2	-4.5	12.8		51	51	
清掃・と畜業		14 [5]	14 [5]		17 [8]	17 [8]	-3	-17.6	4.3		17	17	
上記以外の事業	1	122 [25]	123 [25]	1	162 [26]	163 [26]	-40	-24.5	37.4	1	194	195	

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)、死亡災害の報告により集計したもので、[]内の数字は、転倒災害の件数で内数です。
 本統計は、速報値であり後日修正されることがあります。
 本統計は、北海道労働局ホームページからダウンロードできます。

○12月は林業で死亡労働災害が発生しました。

伐木作業を行う場合、伐倒する立木を中心として、その立木の高さの2倍に相当する距離を半径とする円形の内側は、伐木作業従事者以外の者は立入禁止です。災害の内容は、死亡労働災害発生状況を御覧ください。

○2月に「化学物質管理強調月間」を初めて実施します

スローガン 正しく理解 正しく管理 化学物質と向き合おう

厚生労働省では、職場における危険・有害な化学物質管理の重要性に関する意識の高揚を広く一般に図るとともに、化学物質管理活動の定着を図ることを目的に「化学物質管理強調月間」を毎年2月に実施することとしており、今年度が初めてとなります。

○2025年1月1日から、労働安全衛生関係の次の手続について電子申請が原則義務化されています

労働者死傷病報告、総括安全衛生管理者・安全管理者・衛生管理者・産業医の選任報告、定期健康診断結果報告、心理的な負担の程度を把握するための検査結果等報告、有害な業務に係る歯科健康診断結果報告、有機溶剤等健康診断結果報告、じん肺健康管理実施状況報告

義務化されているもの以外にも、特定化学物質など各種特殊健康診断結果報告、特定元方事業者の事業開始報告など多くの届出等が電子申請可能です。

(厚生労働省ホームページ：労働局・労働基準監督署への申請・届出はオンラインをご活用ください)

○令和6年2月に発生した商業の死亡災害1件については、調査の結果、統計から除かれました



令和6年 死亡労働災害発生状況

北見労働基準監督署

件数	発生月 時間帯	事業の 種類	職種	災害の種類	災害発生状況の概要
				起因物	
1	1月 11時台	その他の事業	作業員	交通事故 (その他)	被災者は、用船に出した作業船(総トン数5t未満、定員5名、船外機付)の船長として、他社(他署管轄)の2名を乗せて航行中、後方から作業船が波を受けて転覆し、被災者と乗船者1名は漂流していたところを救助されたが死亡したもの。他の乗船者1名は自力で上陸した。3名とも救命胴衣を着用していた。
				作業船	
2	6月 9時台	土木工事業	潜水士	その他	被災者は、岸壁付近の海底に落ちた鋼材を移動式クレーンで引き上げる作業のため、フーカー式潜水により水深1~3mの海中で玉掛け中に意識を失い、同僚に救助されたが死亡したもの。
				起因物なし	
3	11月 15時台	林業	作業員	倒壊	被災者は、皆伐作業現場の土場において、車両系建設機械を用いてパークの積み込みを行っていたが、作業終了時刻になっても姿が見えず、現場内を捜したところ、取締役がフェラーバンチャで伐木していた際に発生させたかかり木が倒れた付近で、頭部から血を流して倒れている状態で発見されたもの。
				かかり木	
4	11月 13時台	土木工事業	作業員	交通事故	被災者は、代表者が運転する乗用車の助手席に同乗して、管内の工事現場から管外の会社に戻る途中、貨物自動車と衝突したもの。
				乗用車	
5	12月 10時台	林業	作業員	激突され	被災者は、作業道を土場に向かって歩いていたところ、同僚が作業道の法面下方で山側に向かって立木を伐倒し、立木が被災者の方向に倒れて激突したもの。
				立木	

脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。

おすすめ安全衛生情報

	名称、URL、QRコード	
1	<p>「北海道労働局ホームページの労働災害統計」について</p> <p>https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/jirei_toukei/anzen_eisei/newsai gai.html</p>	
2	<p>冬季の労働災害防止について</p> <p>https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei/anzen-kankei/saigai/toukisaigaiboushi.html</p>	
3	<p>北海道労働局 安全衛生関係情報</p> <p>https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei.html</p>	
4	<p>労働局・労働基準監督署への申請・届出はオンラインをご活用ください</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/denshishinsei.html</p>	
5	<p>職場における化学物質対策について</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/anzeneisei03.html</p>	
6	<p>石綿総合情報ポータルサイト</p> <p>https://www.ishiwata.mhlw.go.jp/</p>	
7	<p>転倒予防・腰痛予防の取組</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000111055.html</p>	
8	<p>はしごや脚立からの墜落・転落災害をなくしましょう！</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/170322-1.pdf</p>	
9	<p>高齢労働者の安全衛生対策について</p> <p>https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/newpage_00007.html</p>	
10	<p>職場のあんぜんサイト</p> <p>https://anzeninfo.mhlw.go.jp/</p>	